

業績ハイライト (2019年9月期)

●財務ハイライト

経常利益 (連結)

399  
億円

前年同期比  
22億円 減

親会社株主に帰属する  
中間純利益

278  
億円

前年同期比  
14億円 減

総自己資本比率 (連結)

12.61  
%

前期末比  
0.02% 減

ROE (連結)  
株主資本ベース

6.63  
%

前期末比  
0.48% 増

貸出金残高 (単体)

10兆5,511  
億円

前期末比  
4,142億円 増

預金残高 (単体)

12兆3,153  
億円

前期末比  
180億円 減

●非財務ハイライト

地方創生私募債引受額

累計 484 億円

スポーツ応援私募債引受額

累計 34 億円

両制度による寄付額

累計 83百万円

女性活躍推進

女性  
管理職  
比率 15.1%  
(152人)

女性  
リーダー\*  
職比率 30.7%  
(283人)

\*支店長代理など、部下をもつ職務にある職員及びそれと同等の地位にある職員であり、担当業務の責任者として、組織マネジメントの職責を担う者

株式情報 (2019年9月30日現在)

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 定時株主総会の議決権：毎年3月31日  
期末配当：毎年3月31日  
中間配当：毎年9月30日
- 公告方法 電子公告  
(当行ホームページ <https://www.chibabank.co.jp/>)  
ただし、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 株式事務取扱場所 株主名簿管理人・事務取扱場所  
〒103-8202  
東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号  
日本証券代行株式会社 本店  
お問い合わせ先 ☎0120-707-843

株主優待制度

対象株主 毎年3月31日現在、1,000株以上保有の株主

株主優待制度の内容

オリジナルカタログ(毎年6月送付予定)より、千葉県の特産品等、当行およびグループ会社が提供する金融商品・サービスの優待\*が受けられる株主優待クーポン、TSUBASAアライアンスに参加する第四北越FG、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行の地元特産品等のいずれかを、保有株数に応じて、お選びいただけます。

保有株数	1,000株以上10,000株未満	10,000株以上
優待商品	千葉県の特産品等3,000円相当 または株主優待クーポン1枚 またはTSUBASAアライアンス 共同企画特産品等3,000円相当	千葉県の特産品等6,000円相当 または株主優待クーポン2枚 またはTSUBASAアライアンス 共同企画特産品等6,000円相当

\*金融商品・サービスの優待は次の1~5のいずれか1つをお選びいただけます。

1. 定期預金1年もの店頭表示金利(年) 0.2%上乗せ(1枚につき1回限り、500万円が上限)
2. 外国通貨両替手数料20%割引(1枚につき1回限り、割引後レートで日本円100万円相当分のご両替が上限)
3. 遺言信託引受承諾手数料20%割引
4. ちばぎん証券の国内上場株式売買委託手数料20%割引(1枚につき年間1万円が上限)
5. ちばぎん総合研究所主催セミナー受講料20%割引(1枚につき1回限り、1万円が上限)

株式会社 千葉銀行

〒260-8720 千葉県千葉市中央区千葉港1-2  
TEL. 043-245-1111(代表)  
<https://www.chibabank.co.jp/>  
2019年12月発行



プロフィール (2019年9月30日現在)

社名 株式会社千葉銀行  
設立 1943(昭和18)年3月  
本社所在地 千葉県中央区千葉港1-2  
従業員数 4,295人  
発行済株式数 840,521千株  
総資産 15兆4,302億円  
預金 12兆3,153億円  
貸出金 10兆5,511億円  
資本金 1,450億円  
総自己資本比率 連結12.61%  
単体12.06%

\* 諸計数は原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。



# ちばぎんグループSDGs宣言と 主な取組み



2019年5月、国連で採択されたSDGsの達成に向け、地域が抱える社会・課題の認識やこうした課題に対する当行グループの取組方針をまとめた「ちばぎんグループSDGs宣言」を制定しました。



## 地域経済とコミュニティの活性化に貢献します

### ○流山市との観光まちづくりに関する連携協定の締結

2019年7月、流山市と「流山市の歴史的資源を活用した観光まちづくりに関する連携協定」を締結しました。流山市の地域資源を活用し、観光業を中心とした産業振興などに協働して取り組んでまいります。



締結式の様子



## 高齢者の安心・安全な生活を支えます

### ○松戸市と遺贈に関する協定の締結

2019年10月、松戸市と「遺言を活用した遺贈に関する協定」を締結し、松戸市へ遺贈を希望する方への個別相談業務を開始しました。県内の自治体と同様の協定を締結するのは千葉県に続き2例目になります。



## より良い生活をおくるための金融サービスを提供します

### ○「エコノミクス甲子園」千葉大会の開催

2019年12月、次世代を担う高校生への金融経済教育の普及を図るため、千葉興業銀行と第14回全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」千葉大会を共催します。



## ダイバーシティと働き方改革を推進します

### ○「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」の頭取受賞について

2019年6月、頭取 佐久間英利は、令和元年度「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しました。今回の受賞は、多年にわたり男女共同参画の気運の醸成や女性活躍社会の実現に貢献してきたこと等が評価されたものです。



## 持続可能な環境の保全に貢献します

### ○「ちばぎんESG利子補給付融資」の取扱開始

2019年11月7日より、「ちばぎんESG利子補給付融資」の取扱いを開始しました。この制度は、省エネや再生可能エネルギー事業のための設備投資を行う事業者を対象に、最大1%、最長3年間の利子補給を行う点が特長となっています。

# TOPICS

## 横浜銀行との「千葉・横浜パートナーシップ」がスタート

2019年7月、神奈川県を地盤とする横浜銀行と業務提携「千葉・横浜パートナーシップ」を締結しました。

この提携は、「お客さまのための連携」をコンセプトに、両行のもつノウハウや地域情報を共有・相互活用することで、それぞれの地域のお客さまにより高度なソリューションを提供していきます。

両行は、法人部門・個人部門・人材育成の3つの分野で、おもに営業面を中心とした連携施策をスピーディーに実施し、5年間で200億円の収益効果を目指していきます。



締結式の様子

## 台風・豪雨災害からの復旧支援に貢献

2019年9～10月にかけ千葉県に甚大な被害をもたらした台風や豪雨の災害に対し、地域の復旧支援に取り組みました。

9月の台風15号では、災害復旧融資制度の取扱い、全店に相談窓口の設置、大規模停電となった地域での電源車による電気供給、千葉県への義捐金の寄付、被災地への職員のボランティア派遣などを行いました。

10月の台風19号、豪雨災害では速やかに災害復旧融資制度の取扱いを開始し、豪雨災害の被災地に職員をボランティア派遣しました。



電源車による電気供給

## 中期経営計画 ベストバンク2020 Final Stage — 価値共創の3年 —

先進的なサービスで個人や中小企業をはじめとした地域のお客さまに、最高の満足と感動を提供する「リテール・ベストバンク」グループを目指します。

### ●主要課題

### ●中期経営計画計数項目の推移 (2017.4.1～2019.9.30)

(単位: 億円)

指標	2018/3期 (実績)	2019/3期 (実績)	2019/9期 (実績)
親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	537	504	278
連結ROE(株主資本ベース)	6.76%	6.15%	6.63%
連結普通株式等Tier1比率	12.48%	11.97%	11.97%
貸出金残高	98,160	101,368	105,511
預金残高	120,170	123,334	123,153
グループ預かり資産残高	20,499	20,537	20,257

- 1 お客さまとの共通価値の創造
- 2 全ての職員が輝く働き方改革の実現
- 3 持続的成長に向けた経営態勢の強化